

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和七年五月十三日発行（毎月一回十日発行）
定価 五〇〇円

第1004号

龍

跳

第八十一卷

6

月号

高知
龍跳書道会

伊藤東海 書

飛花隨蝶舞

九年四月

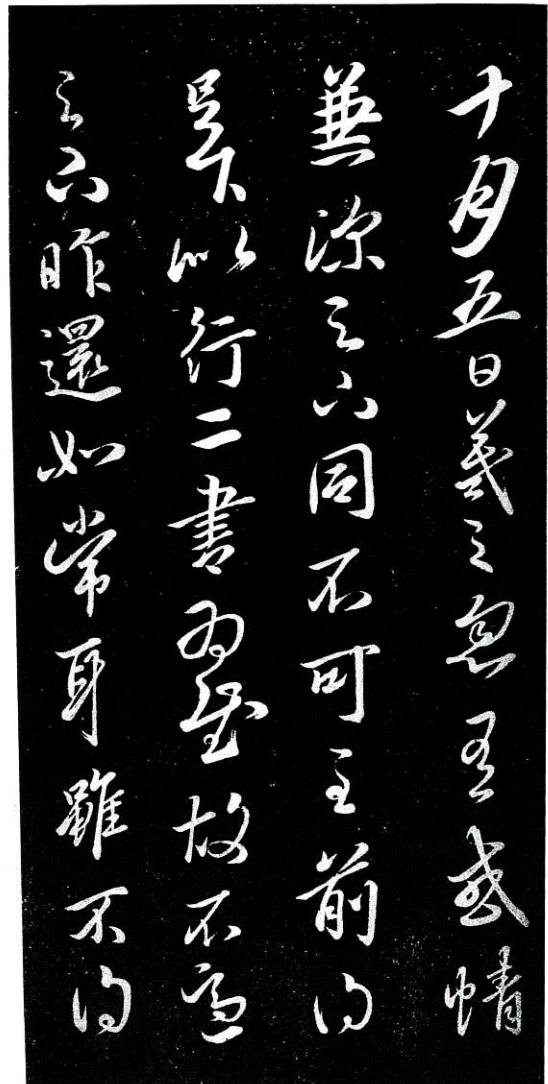


伊藤東海

飛花隨蝶舞

十月五日帖

王羲之



十月五日羲之忽有感情／兼深足下同不可至前得／足下似二書為慰故不適／足下昨還如常耳雖不得
 十月五日、義之忽ち感情の兼ねて深き有り、足下同に至る可からず、前に足下の行に似たる二書を得たり、慰と為す
 も、故より適わず、足下、昨還り、常の如き耳ならん、旨問を得すと雖も、遠く足下の書を得て、輒ち具問するを
 慰と為す、吾れ頃ろ胸中惡しく、食するを欲せず、積日勿々たり、五日来り少しく差ゆ、七日、王羲之の白す、

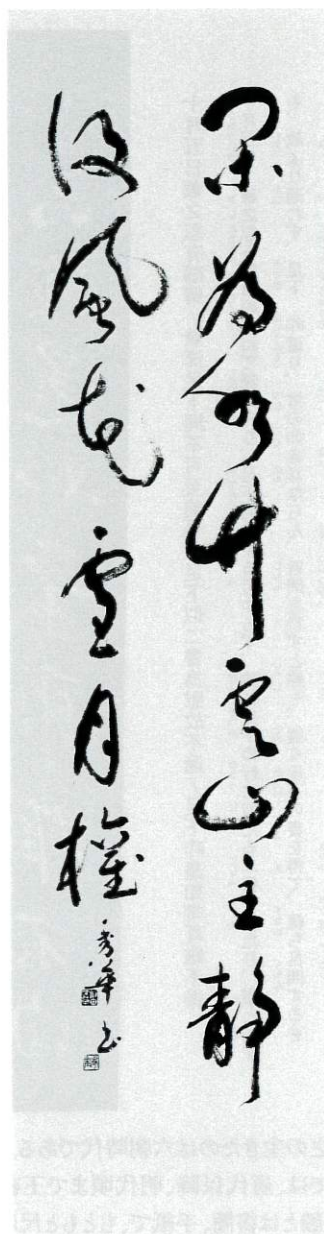
王羲之の生きたのは六朝時代である。

中国では、唐代以降、明代頃まで王羲之の字を集めて碑を造ることが盛んに行なわれた。尺牘とは書簡、手紙で、もともと尺は長さの単位・牘は文字のことをしるす木の札である。

すなわち長さ一尺の木簡をいう。

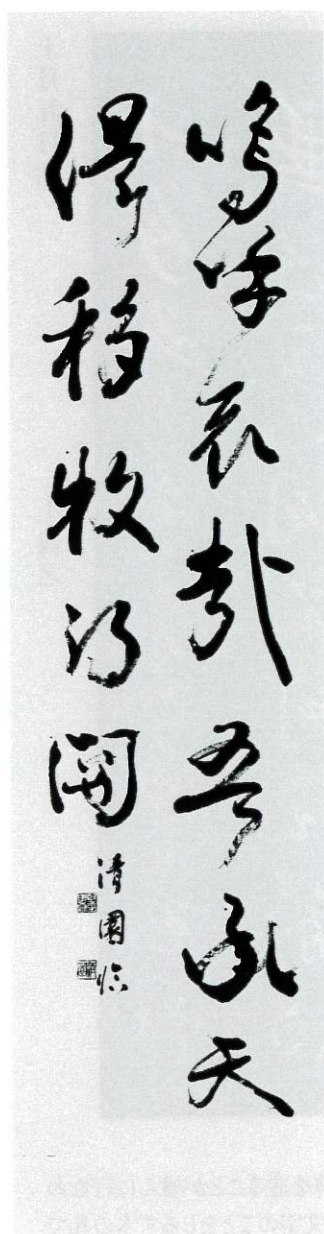
前田秀華書

閑為水竹雲山主靜得風花雪月權



堅田清園臨

嗚呼哀哉 吾承天澤 移牧河關



梅
川
桂
龍
書

千
里
幸
相
思

せんざい
に
あいおも
え

6月20日締切

福 原 曉 雲 書

残春遠岸の風

残春遠岸の風

福 原 曉 雲 書

十月五日帖

足下回不可至

足下回不可至

江 西 澄 翠 書

簾 卷 芳 華 滿 南 窗 雨
樹 含 雲 潤 如 是 山

岩 谷 紅 花 臨

尚 書 宣 示 孫 權 所 求 詔 令 衆
報 所 以 傳 示 遂 于 卿 佐

浜 崎 洋 堂 書

有 桃 杏 流 水 皆 然 去 則
天 地 非 人 間

大 石 千 施 臨

殊 未 觀 攬 可 作 論 序
鄙 拙 尤 繁 忽 見 來 書

玉帝以來傳有書又
精妙不可觀也
九月五日

佐竹江月

十月五日義之忽有書
情甚深其心固不可至
至華

岩河里華

家就繼之又云其書
之鍾張鍾南振行
天祥

小笠原廣峰

出故不寫之昨還
如常耳雖不白
中井

河村容舟

玉書過美山齋同曾
望彦甫湯諧和歌吹
邦心

岡林邦心

山風不却之世將
亂乎如也
隆志

山崎隆志

廣家多事勝把三如書
燭古廟過
輝代

鈴木輝代

一門之內生取義禁
真卿得赴饒州
圭子

大平圭子

更夷殘逝絕其本根
遂訪故壺商暈
紫陽

大崎紫陽

不中將空素狀上
東嶺金蘭
美峰

中平美峰

条幅当選作品 梅川桂龍 選評

★天位

岡林邦心君Ⅱ気負いなく素直な臨で暖かい。

河村容舟君Ⅱ大胆に文字の大小をつけて迫力あり。

小笠原廣峰君Ⅱ手馴れた筆致でさわやかな作。

岩河里華君Ⅱ楽な書きぶりで好感の作。

佐竹江月君Ⅱ良く流れているが、深い線も欲しい。

★地位

中平美峰君Ⅱやや墨量は少ないが、味わいがある。

大崎紫陽君Ⅱ一所懸命の書態度が伺える、頑張って下さい。

大平圭子君Ⅱなかなか大胆に臨っていて迫力あり。

★人位

鈴木輝代君Ⅱ筆先を駆使している、やや流れに欠ける。

山崎隆志君Ⅱ赤壁の流れを良く捉え楽しい作。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◁

5月の審査は25日(日曜)午前9時30分に開始
します。審査会場は**高知会館**です。

※審査会終了後、龍跳展下見会の予定です。

風景の

6月20日締切

放送学校

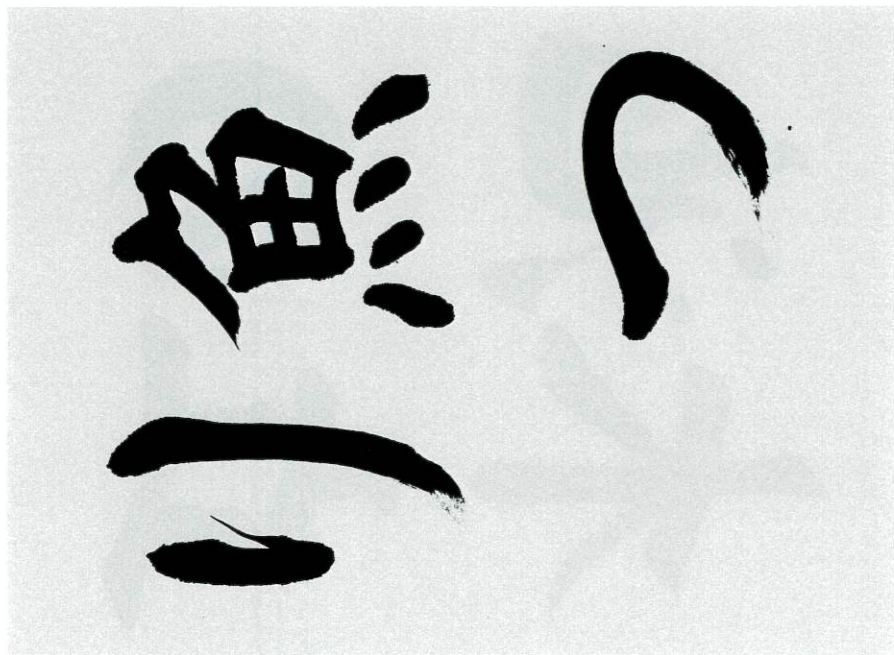
6月20日締切

池の立木

6月20日締切

大きな船

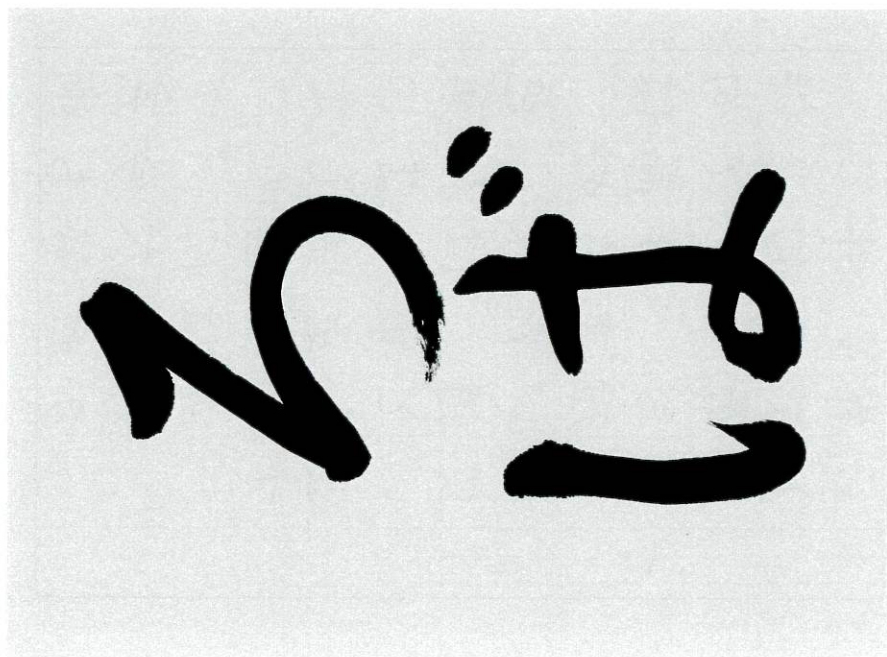
6月20日締切



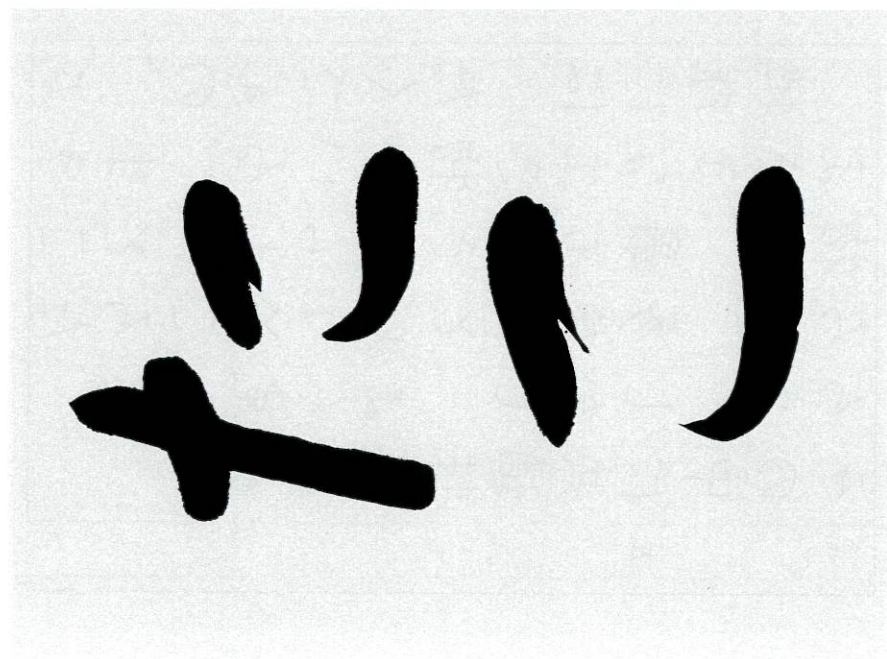
6月20日締切



6月20日締切



6月20日締切



6月20日締切

俳句は、芭蕉によって芸術として高められました。今も俳句を作る人は、全国に大勢います。また、最近では、世界で最も短い詩として海外からも注目されています。									
学 校 名				六 年	職 段	氏 名			

6月20日締切

地球には、たくさんの、さまざまな生き物がいる。生き物の、最も生き物らしいところは、多様だということだろう。しかし、よく見ると、その中に共通性がある。									
学 校 名				五 年	職 段	氏 名			

6月20日締切

学 校 名		四 年	職 段 氏 名	
自分にとって最高のもの を実現するためには、 「まず動く、そして考え る」ことが大切だという ことです。自分から積極 的に動いてみましょう。				

6月20日締切

学 校 名		三 年	職 段 氏 名	
友だちの話を聞くと、 知らなかったことや、自 分もやってみたいと思う ことが出てきて、くわし く知りたくなることがあ りませんか。				

6月20日締切

ミニトマトのみ、
色は、みどり色です。
みの先のほうは 赤
いトマトと、同じに
おいがします。

がっこう

二 ねん

だ だ
き き
ゆう ねん
な まえ

6月20日締切

ふたりは、なが
よしになりまし
た。
「また、あした。」

がっこう

一 ねん

だ だ
き き
ゆう ねん
な まえ

6月20日締切

子 子 子 子 子

か　ぬ　が

Handwritten symbols: $\#$, ∞ , $\cup$, $\cap$, $\subseteq$, $\neq$, $\varnothing$

がっこう

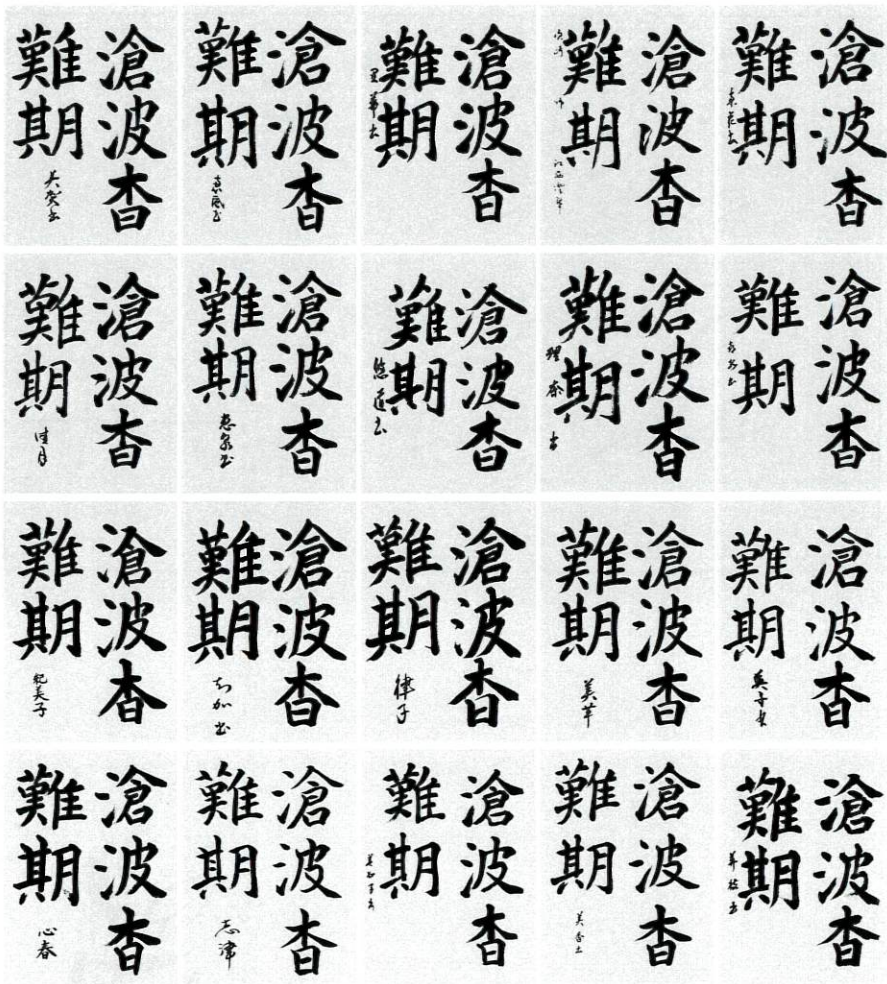
ほねん

だん
きゆう

なまえ



6月20日締切



(一・二段目) 前田秀華 選評

恵花君 骨格凛として安定感あり。
澄翠君 筆力あり、気迫を感じます。

里華君 豊潤な筆致。

恵風君 今回作品、堂々とした書き振り。

美賀君 少つたりと落ち着いた作。

喜泉君 少し小降りですが字々しつかりしています。

(二・三段目) 廣末幽念 選評

理奈君 堂々とした作。筆が伸びている。

悠道君 手馴れた筆致で良い。

恵泉君 明るくよく筆が動いている。

佳月君 動き大きく切れ味も良い。

英子君 筆圧よく効き線も良い。

(三・四段目) 西山極山 選評

美草君 丸みのある線で良くまとめている。

律子君 五文字よくまとめている。

墨色に注意。

知加君 バランスよく丁寧書けている。

紀美子君 動きよく落ちつきのある作品。

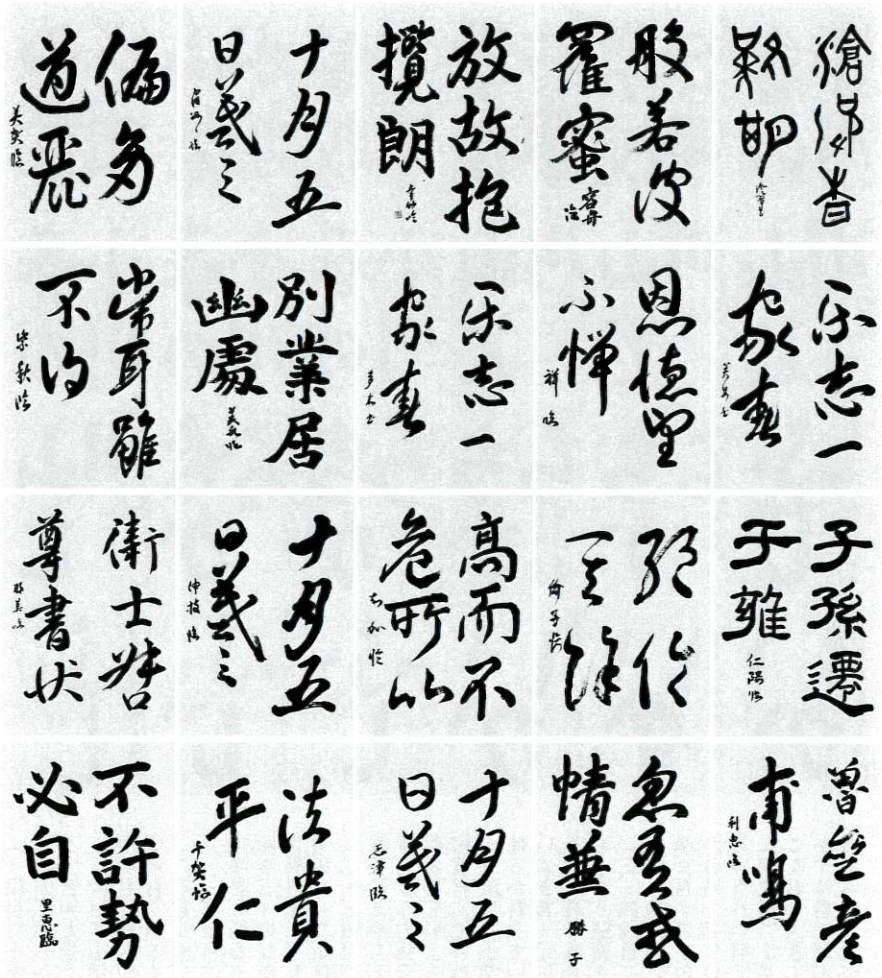
美枝君 一点一画丁寧に書けている。

美香君 線は細いが筆力を感じる。

美知子君 几帳面な作品。

志津君 流れよくまとめている。

心春君 一点一画丁寧に書き、よくまとめている。



(一・二段目) 福原曉雲 選評

澄翠君 氣品あつて、ユニークでも

容舟君 布置章法良く、運筆流れが

うまく治まっているが落款

を左へ。雅印を入れること

です。

幸仙君 前と同じ。落款左へ。力

強く出ています。

眉州君 線強く抑揚有り。印を押す

と作品引き立つ。

美賀君 書譜の臨、四文字で大胆。

線質も良いです。

美泉君 線質上品で運筆リズム大佳

(二・三段目) 岡崎緑水 選評

祥 君 風信帖を丁寧に凜しすばら

多嘉君 強い線で安定感あり佳。

美水君 重量感あり、迫力のある臨。

紫秋君 穂先のきいた線で統一感あ

り佳。

仁陽君 明るく品格を感じる。

(三・四段目) 武内美仁 選評

倫子君 運筆自在に流れ、明快な作

知加君 大胆な筆致で骨力に富む。

伸枝君 原帖の特徴を捉えて、良く

伸びている。

明美君 吊った線でぎびしが良く

出ている。

利恵君 気力充実で章法も巧みであ

る。

勝子君 墨量多く、豊かな臨。

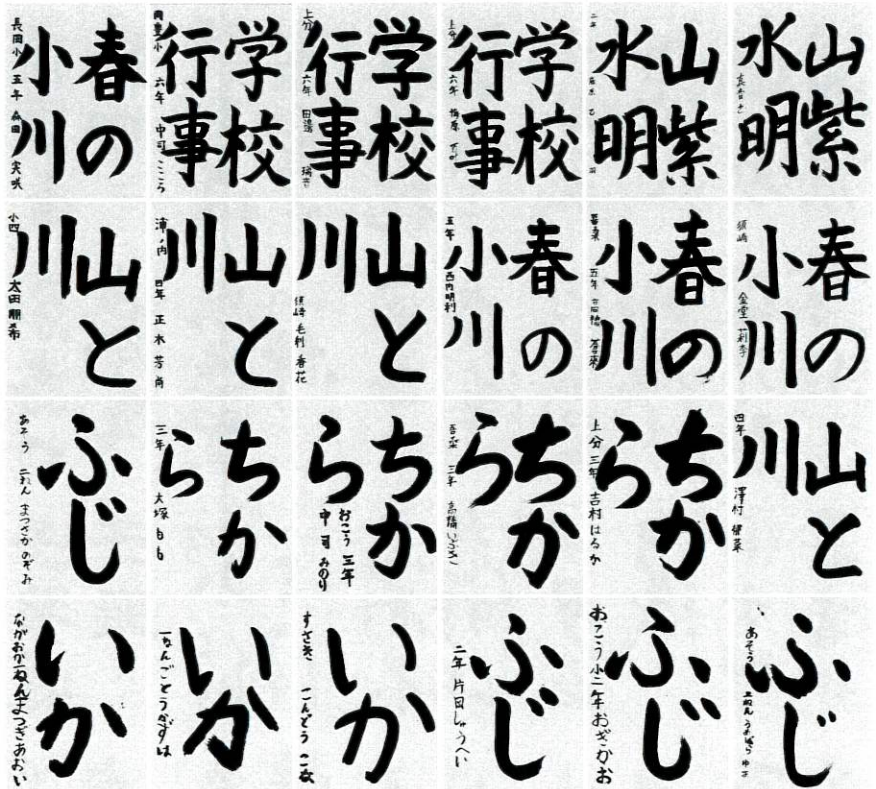
志津君 形も良く、伸びやかな線で

美しい。

千賀君 伸びやかで素直に臨してい

ます。

里恵君 強い線で見応えあり。



(一段目) 中学部 佐々木港花 選評

真音君Ⅱ柔らくとても良いと思います。

乙羽君Ⅱ力強く生き／＼しています。

(一段目) 小学六年 岡林邦心 選評

百叶君Ⅱ落ちついていて明るい作。

璃音君Ⅱ明るくまとめている。

(二・二段目) 小学六年 奥堂皓月 選評

実咲君Ⅱ明るくよくまとまっています。

莉奈君Ⅱのびやかに書けています。もう少し墨つけて。

蒼來君Ⅱどしりとまとまっています。

(二・三段目) 小学五年 河村容舟 選評

明利君Ⅱ真面目な作品。元気がほしい。

香花君Ⅱ形もとの良い作品です。

芳尚君Ⅱ力強く書けています。

朋希君Ⅱ形よく元気です。

郁菜君Ⅱていねいに書けています。

(三段目) 小学四年 別役美佐 選評

はるか君Ⅱていねいに書けています。

いぶき君Ⅱ元気よく書けています。

みのり君Ⅱ落ち着いて書けています。

もも君Ⅱ練習を続けて下さい。

(三・四段目) 小学四年 天野喜泉 選評

のぞみ君Ⅱていねいにどうと書けています。

ゆま君Ⅱのびのとしっかり書けています。

かお君Ⅱ元気に書けています。

しゅうへい君Ⅱ力強くていねいに書けています。

(四段目) 小学四年 萩野羽花 選評

こな君Ⅱ大きくしつかりとかけています。

かずは君Ⅱげんきよくかけています。

あおい君Ⅱ力づく、のびのびとかけています。

多ノ郷 大城 リサ
須崎 松田 菜乃

一まいの紙から、船が生まれる。飛行機が生まれる。ひとかたまりのねん土から、象が生まれる。つぼが生まれる。生まれる。生まれる。わたしたちの手から次々と。

須崎 六・九 松田 菜乃

一まいの紙から、船が生まれる。飛行機が生まれる。ひとかたまりのねん土から、象が生まれる。つぼが生まれる。生まれる。生まれる。わたしたちの手から次々と。

須崎 六・九 松田 菜乃

つやつやした毛なみの、茶色の子馬だ。立ち止ま。てじと見ると、目が合った。子馬は、ぱちりとまばたきした。春花は、その美しい目に、すいこまれそうに気がした。

長岡 小五・九 森田 実咲

つやつやした毛なみの、茶色の子馬だ。立ち止ま。てじと見ると、目が合った。子馬は、ぱちりとまばたきした。春花は、その美しい目に、すいこまれそうに気がした。

浦内 五・五 中平 湊里

長岡 森田 実咲
浦ノ内 中平 湊里

大谷北 大木 陽智
須崎 田村 紗雪

つやつやした毛なみの、茶色の子馬だ。立ち止ま。てじと見ると、目が合った。子馬は、ぱちりとまばたきした。春花は、その美しい目に、すいこまれそうに気がした。

大谷北 五・五 大木 陽智

ある夜のこゝ、月は、楽器倉庫の上を通りかかりました。すると、どこからか音楽が流れてきました。月は、音のする方へ近づいていきました。

須崎 四・六 田村 紗雪

ある夜のこゝ、月は、楽器倉庫の上を通りかかりました。すると、どこからか音楽が流れてきました。月は、音のする方へ近づいていきました。

須崎 四・六 田村 紗雪

ある夜のこゝ、月は、楽器倉庫の上を通りかかりました。すると、どこからか音楽が流れてきました。月は、音のする方へ近づいていきました。

浦内 四・初 森田 海音

多ノ郷 太田 朋希
浦ノ内 森田 海音

すさき 金堂 涼
上分 吉村はるか

きつつきが、お店を開きました。きつつきにびったりのお店です。森中の木の中から、えりすぐりの木で、かんばんをこしらえました。

上分 三・四 吉村はるか

きつつきが、お店を開きました。きつつきにびったりのお店です。森中の木の中から、えりすぐりの木で、かんばんをこしらえました。

上分 三・四 吉村はるか

きつつきが、お店を開きました。きつつきにびったりのお店です。森中の木の中から、えりすぐりの木で、かんばんをこしらえました。

上分 三・四 吉村はるか

春風が、ねぼうして、いるな。竹やぶも、雪も、ふきのとうも、みんな、こまいて、いるな。

あそび 二・四 上分のそみ

池川 北村 心暖
あそび まつさかのぞみ

うらノ内 吉岡 まひろ
ふぞく えがしらこう

春風が、ねぼうして、いるな。竹やぶも、雪も、ふきのとうも、みんな、こまいて、いるな。

うらノ内 二・三 吉岡 まひろ

春風が、ねぼうして、いるな。竹やぶも、雪も、ふきのとうも、みんな、こまいて、いるな。

ふぞく 二・三 吉岡 まひろ

みんな、こまいて、いるな。竹やぶも、雪も、ふきのとうも、みんな、こまいて、いるな。

ふぞく 二・三 吉岡 まひろ

みんな、こまいて、いるな。竹やぶも、雪も、ふきのとうも、みんな、こまいて、いるな。

ふぞく 二・三 吉岡 まひろ

すさき 金堂 涼
ながおか 松木あおい

第68回 龍跳書道展について

龍跳書道会長 福原 暁雲

龍跳書道展執行委員長 梅川 桂龍

各位

龍跳書道展も回を重ね、68回展を迎えることとなりました。ついでには下記をご熟読の上、出品をご希望の方は期日を厳守の上、出品票の提出をお願いします。

※ 今回、学童の毛筆と硬筆の優秀作品（龍跳誌6月号）を展示致します。ぜひ、会場にお越し下さいまして、本会に所属する子供さんの作品も、ご覧いただければ幸いです。

第68回 龍跳書道展要領

会 期…令和7年7月8日(火)～同7月13日(日)

9:30～17:00（最終日は15:00迄）

会 場…県立美術館 県民ギャラリー

出品資格…出品希望者（資格は問いません）

大 き さ…特に制限しない。

形 式…額、枠、屏風、軸など自由。本表装であること。

参 加 料…8,000円

出品点数…1人1点とする。

出品票と…隅田亘心〔〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1〕

参加料の納入 又は福原会長に**6月22日（日）**までに提出のこと。

搬 入…7月7日（月）午前9時～12時

搬 出…7月13日（日）午後3時（集合・2時30分）

懇 親 会…7月13日（日）午後4時～（高知城ホール）

そ の 他…・作品は各自表装店に手配して下さい。

・出品票の釈文欄は書いた文字を楷書でいねいに書いてください。

※主 催/龍跳書道会

後援(予定) /高知新聞社・高知放送・NHK・テレビ高知・

高知さんさんテレビ

協 賛/幽玄斎・湖筆堂

★新規	六級編入 仁淀川 片岡桂子	★師範	審査 福原 暁雲	随意	江西澄翠 河村容舟 中平幸仙 弘田賀峰 矢野峰臣 戸田孝北 西山極山 岩河里華 大原桂園 水田紅子 野中恵花 奥堂皓月 深瀬緑堂 中平美峰 岡林邦心	★準師範	田村眉州 大野美賀 氏原美泉 松浦明子 西村芳香 山本恵歩							
★六段	岡崎 緑水	★初段	浪上理奈	★五段	笠原多嘉 岡本美水 濱田幸子 岡林 翠 鈴木輝代	★四段	横田紫秋 西岡仁陽 杉本美邦 岡本薫山 山崎隆志 中澤英子 高橋翠園 濱田順子 浜 恵子	審査 武内 美仁	★三段	坪内倫子	★二段	金子知加 林 隆光 西村百花 森澤美佑貴	★初段	前田伸枝 西尾明美
★五級	○富山里恵 ○太田有紀	★四級	○西内俊二	★一級	川崎志津 尾立千賀 藤田美知子 小松悦枝 山岡斗子	審査 武内 美仁	★特待生	須南 前田真音 朝ヶ丘 橋田茉奈	二年	池川 藤原乙羽 鷲ヶ池 安井風葵	★九段	仁淀 藤原杏実	一年	★特待生 新莊 鍋島 綜
★八段	池川 鶴井香月 上分 小松希美 長岡 宮脇太次 須崎 谷口桜心	★七段	長岡北村さくら子 岡豊 島村倅空	★六段	上分 田邊璃音 長岡 竹内陽南子 多ノ郷 橋田天海 須崎 田村拓海 上分 柳本稀衣	★四段	岡豊 中司こころ	★三段	池川 藤崎杜真 別府 後藤 樹	毛筆五年	審査 奥堂 皓月	★九段	長岡 森田実咲	

– 23 –

(出品票)

のり代		のり代	
7年 6月 毛筆	校名	7年 6月 硬筆	校名
学年	氏名	学年	氏名
段	級	段	級
池川 北村心暖 ★二段 長岡 安井心暖 池川 上村心晴 池川 片岡紗雪 岡豊 中司みのり 久礼 下谷琴春 久礼 政岡有美 池川 伊藤日向		馬路 木下魁人 ★六級 長岡 大塚もも こうひつ二年 審査 中平 美峰	
久礼 小林奈穂 岡豊 島村昇彦 吾桑 鈴木花 上岡 政岡倉史 奈路 植野葵 長岡 金堂孝亮 久礼 岩瀬 渉		★初段 吾桑 松坂望未 吾桑 梅原由美 ★三段 浦ノ内吉岡まひろ 多ノ郷 坂本美咲	
上岡 大内柚乃 ★二段 久礼 加茂みやび 長岡 村上こゆ 久礼 近藤みのり 吾桑 堅田彩乃		附属 江頭航 浦ノ内 中平湧大 浦ノ内 宮田い音 ★初段 久礼 森岡紅 浦ノ内寺内かのん	
★四級 大谷北○倉持百花 吾桑○宮崎陽香 城東○丸山颯士		★二級 佐川 井上めい	
★二級 高岡○隅田しゅう 久礼 ○奈路佳苗 ★四級 岡豊 ○荻かお ★七級 上分 ○橋田果歩		須崎 金どうこな べふ 後藤和葉 ★六級 岡豊○松木あおい ★新規 浦ノ内 十級編入 とくながあやと 久礼 日林にこ 池川 大西悠心	
こうひつ二年 審査 深瀬 緑堂		こうひつ二年 審査 深瀬 緑堂	

中国文房四宝
国産書道用品
久保田号銘筆

有限
会社

樹筆堂

〒780-0818 高知市宝永町3-3
T E L (088) 8 8 2 - 1 4 5 4
F A X (088) 8 8 4 - 7 4 1 3

令和七年七月号からの規定課題

(元政 「艸山晚眺」)

通訳

愛山頻出門

山愛して頻りに門を出で

山を愛するがゆえに、また門を出て山にやってきた。

投杖倚松根

杖を投じて松根に倚る

杖を投げ出して松の根に背をもたせて座る。

秋水界平野

秋水 平野を界し

秋の川が平野を二つに分けて流れ、

暮煙分遠村

暮煙 遠村を分かつ

夕もやが彼方の村の間に立ちこめているのが見える。

露昇林際白

露昇つて林際白く

露が結んで林の上が白く見え、

星見樹梢昏

星見えて樹梢昏し

星が見える頃になると木々の梢も暗くなった。

自覺坐來久

自ら覺ゆ坐し来つて久しきを

ずいぶん長いこと座っていたことに気づき立ち上がると、

蒼苔已有痕

蒼苔已に痕有り

青い苔には座った跡がくつきりと残っていた。

第68回 龍跳書道展出品票

◎楷書で丁寧にご記入下さい。

キ・リ・ト・リ

※出品票は六月二十二日(日)審査日迄に必ず提出して下さい。

釈 文				題 名	大 き さ	住 所	氏 名
押ピン					たて (半折・全紙横・連落等の書き方も可)	〒 - (番地まで記入のこと)	ふりがな
				懇親会	形式		
				未定	額・枠・軸・屏風 (左のいずれかを○でかこむ)	電話	雅号
						()	ふりがな
(姓 号)				当番希望日 ○で囲んで下さい。 (日) ・午前9時～午後1時 ・午後1時～5時 (最終日3時迄) ※連絡のない限り希望日の当番をお願いします。			
()							

※作品横(又は下)に添付します。丁寧に書いて下さい。

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と会費の送金先

・「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三一

隅田亘心

龍跳書道会

龍崎口西町

01690-3-31925
電話（〇八八九）三五〇九七一番

・月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話（〇八八）八六五―八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内三〇四

福原 暁 雲

電話（〇八八七）二九―二六五〇番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六―八

江西 澄 翠

電話（〇八八九）四二―三〇六七番

・送本についての連絡先

（冊数の相違等については当方へご連絡下さい。）

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中 恵 花

電話（〇八八九）四七―〇七二一番

あとがき

○本年、第六十八回龍跳書道展（七月八日）が近づいています。

四月、五月と月例審査会終了後に下見会を行います。

是非、多くの会員さんの参加をお願いしたいと思います。

参加出来ない方は知り合い又は師匠さんにお頼みして下さい。充実した展覧会にしようではありませんか。

○個人的に大好きだった尾崎武竹邑鵬作品（令和七年十月十一日、百歳）先生逝く。

由源社主宰、最近の書道関係では永く頑張っておられ、小生も過去、由源誌の会員でありました。それでその後高知では安田町の全国色紙展の審査員を長年努められてこられました。この色紙展では無監査に認定して頂き、毎年出品している次第です。

月例競書課題

部 別	締切日	
	六月二十日 締切	七月二十日 締切
一般条幅	任 意	任 意
半紙規定	千里幸相思	愛山頻出門
半紙随意	任 意	任 意
中学三年	港の風景	家庭学習
二年		
一年	学校放送	不言実行
小学六年	池の木立	富士登山
五年	大きな船	松風の音
四年	魚つり	広い海
三年	安 全	花 火
二年	ろ ば	せ み
一年	た こ	う り
保 育		

会 費 の 送 金 に つ い て

会 費 : 半年分 3,000円 / 1 年分 6,000円

1 ヶ月の龍跳誌郵送料 (R6.10~)
(幸便搬送の方は〒料不要)

Ⓐ	1 冊	180円
Ⓑ	2 冊~7 冊	210円
Ⓒ	8 冊~20冊	430円

21 冊以上は次の計算による。

21 冊 Ⓒ+ Ⓐ= 610円×月数
22 冊~27 冊 Ⓒ+ Ⓑ= 640円×月数
28 冊~40 冊 Ⓒ× 2 = 860円×月数
50 冊の場合 Ⓒ× 3 = 1,290円×月数

◎会費と龍跳誌〒料は原則として半年分または1 年前納のこと。

◎送金は次の何れかへ
 ・〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
 ・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合せ) ☎0889-35-0971

○月号 (○冊) より○月号まで○ヶ月分
誌代 ○円 / 〒料 ○円

と記入のこと。

編集室

福 原 暁 雲

野 島 桂 山

江 西 澄 翠

中 平 美 峰

発行人

福 原 暁 雲 (本部)

安芸郡東洋町河内三〇四

電話 (〇八七) 二九一二六五〇

発行所

龍跳書道会

電話 (〇八七) 二九一二六五〇

印刷所

(有)笹岡印刷所

須崎市東古市町二一六

電話 (〇八九) 四二一〇二四四

月例作品送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山 宛

電話 (〇八八) 86518857